

# 第 129 回番組審議会議事録

(株) 中国コミュニケーションネットワーク

- 開催日時 2026年2月12日(木) 午前11時
- 開催場所 中国経済クラブ(中国新聞社8階)

## ■ 出席者

### ① 委員側

- ・ 出席委員 4人  
木谷 健 (比治山学園理事長)  
牛来 千鶴 (ソアラサービス代表取締役社長)  
向井 良 (弁護士)  
道面 雅量 (中国新聞社文化担当部長)
- ・ 欠席委員 2人  
中川 圭 (乳がん患者友の会きらら理事長)  
中川 元慧 (浄土真宗本願寺派善正寺住職)

### ② 会社側 出席者 2人

- 社長兼放送局長 小見山 文男
- 制作担当 渡邊 康美

## ■ 議題

- ・ 開会あいさつ
- ・ 番組試聴「年末年始特別番組七福神めぐり」
- ・ 委員の感想、意見
- ・ 訂正や苦情の報告と前回以降の業務報告
- ・ 質疑応答、その他

### ◇ 試聴番組「年末年始特別番組七福神めぐり」(2026年1月1日放送)

二葉山山麓に点在する広島東照宮など七つの神社仏閣を取り上げ、初詣などでのお参りをPRする特別番組です。パーソナリティーの田中寿江が神主や住職らにインタビューし、由緒などを紹介します。2025年12月29日～26年1月3日まで午後5時～6時に放送しました。

### <番組に対する委員の意見・感想>

- ・ 饒津神社(にぎつじんじゃ)の禰宜(ねぎ)が、宮司、禰宜(ねぎ)、権禰宜など神職の役割を分かりやすく説明している。とりわけ、江戸時代、浅野家の三家老が饒津神社の宮司を交代で務めていたことを初めて知った。上田宗箇も家老の一人で、宗箇流の茶道をやっているのが勉強になった。初詣をアピールするなら午前中の放送がいいのではないかな。
- ・ 音楽が正月らしい。宮司の仕事など知っているようで知らない話だった。あら

ためて聞いてみると、正月ぐらい参拝してみるか、といった気持ちになる。興味深い内容だ。神社仏閣の特徴、特色をパーソナリティーがもう少し伝えと、旅番組的な雰囲気も出て、リスナーをより引き付けることになると思った。

- ・ 七福神めぐりを初めて知った。禰宜といわれても漢字すら浮かばないが、解説は役に立つ内容だった。個人的には初詣とか混雑した場所は避けたい。参拝するなら、何日の何時くらいが比較的空いている、といった情報提供があればよりありがたい。
- ・ 特別番組の放送は20年くらい続いていると聞いたが、インタビューだけなら毎年同じ内容にならないか。しかし、番組内で、禰宜が今年の抱負として「2025年と同じように維持、管理に努めたい」と語っており、変えないこと、変わらないことの大切さに感銘を受けた。知識が豊かになる番組だけに、継続の意義はある。

◇ 訂正や苦情の報告と前回以降の業務報告

- ・ 訂正やリスナーから番組に関する苦情はありませんでした。

以上